

SEIKO

2013年度（2014年3月期）  
決算説明会

2014年5月15日

セイコーホールディングス株式会社

- (1) 第5次中期経営計画進捗状況
- (2) 2013年度 決算内容
- (3) 2014年度の見通し

# (1) 第5次中期経営計画進捗状況

# 第5次中期経営計画 進捗状況 -連結損益-

SEIKO

(億円)	2013年度 実績	2013年度 中期計画	増減	2014年度 中期計画	2015年度 中期計画
売上高	<b>3,082</b>	3,000	+82	2,900	3,200
営業利益	<b>140</b>	100	+40	140	200
%	<b>4.5%</b>	3.3%	+1.2%	4.8%	6.3%
経常利益	<b>101</b>	60	+41	100	160
%	<b>3.2%</b>	2.0%	+1.2%	3.4%	5.0%
当期純利益	<b>74</b>	50	+24	80	120
%	<b>2.4%</b>	1.7%	+0.7%	2.8%	3.8%

# 第5次中期経営計画 進捗状況 -事業別損益-

SEIKO

(億円)		2013年度 実績	2013年度 中期計画	増減	2014年度 中期計画	2015年度 中期計画
ウォッチ 事業	売上高	<b>1,507</b>	1,350	+157	1,400	1,500
	営業利益	<b>122</b>	100	+22	110	130
電子デバイス 事業	売上高	<b>930</b>	950	△20	1,050	1,150
	営業利益	<b>13</b>	20	△ 7	45	70
システムソリューション 事業	売上高	<b>228</b>	280	△52	300	350
	営業利益	<b>3</b>	10	△ 7	15	20
その他	売上高	<b>513</b>	480	+33	250	270
	営業利益	<b>7</b>	10	△ 3	5	10
連結計	売上高	<b>3,082</b>	3,000	+82	2,900	3,200
	営業利益	<b>140</b>	100	+40	140	200

# 第5次中期経営計画 進捗状況 -連結貸借対照表-

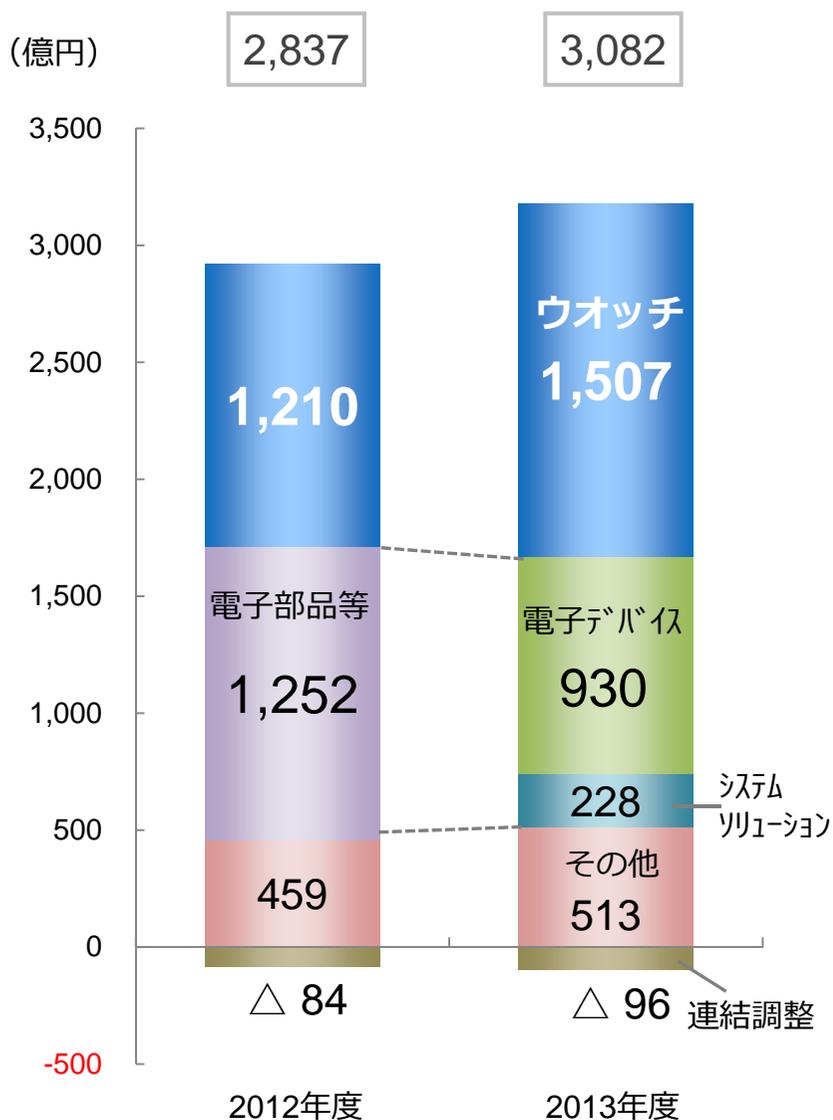
(億円)	2013年度 実績	2013年度 中期計画	増減	2014年度 中期計画	2015年度 中期計画
有利子負債	<b>2,008</b>	2,020	△12	1,950	1,750
純資産	<b>647</b>	450	+197	525	630
自己資本比率	<b>17.1%</b>	12.3%	+4.8%	14.3%	17.6%
ネットD/Eレシオ	<b>2.4</b>	3.6	△1.2	2.9	2.1

## (2) 2013年度 決算内容

# 2013年度 損益 - 通期 (4月-3月) -

(億円)	2012年度 (通期)	2013年度 (通期)	増減			
			増減額	増減比		
売上高	2,837	3,082	+244	+8.6%	売上高： 対前年 +244 為替による影響 約+320	
売上総利益	870	1,035	+164	+18.9%	営業利益： 対前年 +84 売上総利益増加 +164 経費増加(広告宣伝費等) △79	
営業利益	55	140	+84	+153.7%	經常利益： 対前年 +69 営業利益増加 +84 支払利息減少 + 6 為替差益減少 △3 持分法投資損益悪化 △18	
%	1.9%	4.5%	+2.6%	-		
經常利益	32	101	+69	+213.4%		
%	1.1%	3.2%	+2.1%	-		
税前利益	80	87	+7	+8.9%		
当期純利益	55	74	+18	+34.2%		
%	1.9%	2.4%	+0.4%	-		
換算 レート	USD	83.0	100.2	+17.1	+20.6%	特別損益内容： 特別利益 105 タイ洪水被害受取保険金 88 投資有価証券売却益 15 関係会社貸倒引当金戻入額 1  特別損失 △119 減損損失 △89 退職特別加算金 △14 生産拠点再編関連損失 △6 その他 △9
	EUR	107.0	134.3	+27.2	+25.4%	

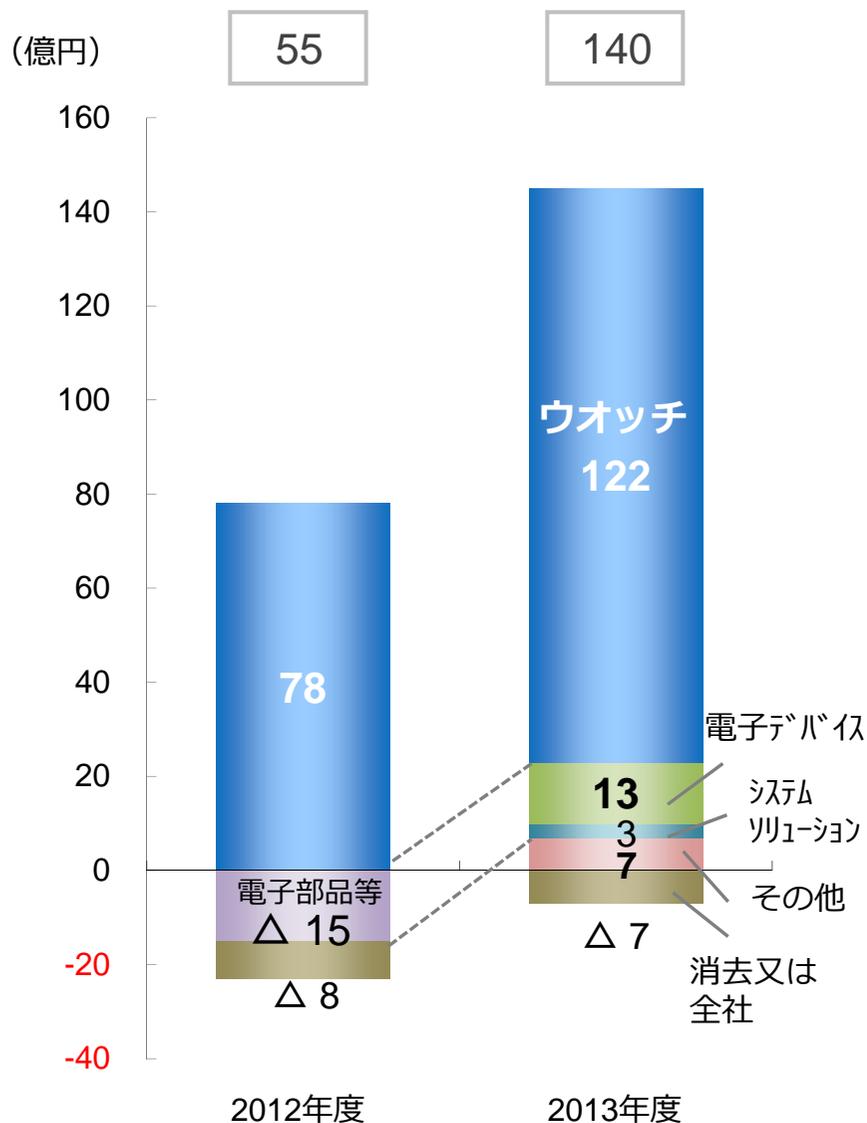
# 事業別売上高 - 通期 (4月-3月) -



(億円)	売上高		
	2012年度 (通期)	2013年度 (通期)	増減
ウオッチ事業	1,210	1,507	+297
電子デバイス事業		930	-
システムソリューション事業	1,252	228	-
計	2,462	2,666	+203
その他	459	513	+53
消去又は全社	△84	△96	△12
連結計	2,837	3,082	+244

\* 2012年度の「その他」、「消去又は全社」は参考値

# 事業別営業利益 - 通期 (4月-3月) -

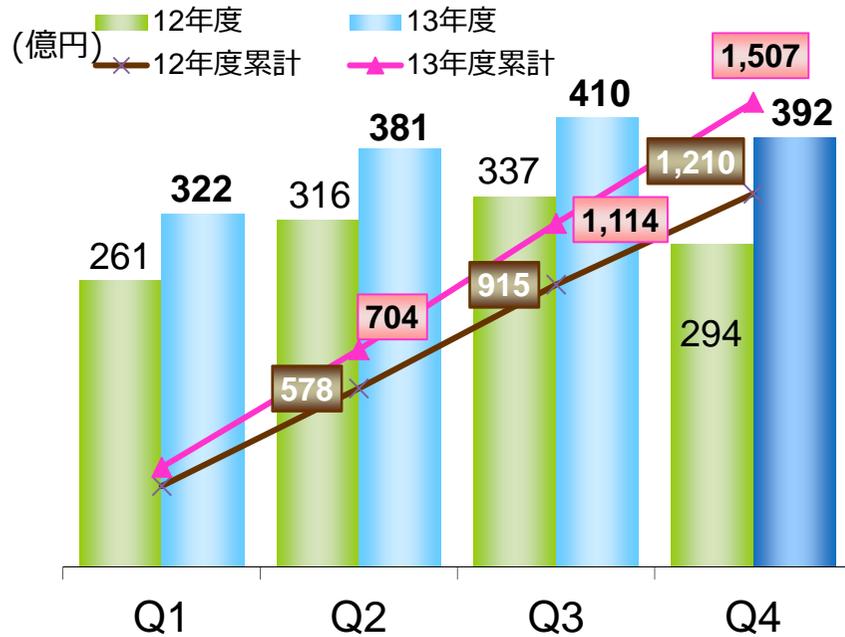


(億円)	営業利益		
	2012年度 (通期)	2013年度 (通期)	増減
ウオッチ事業	78	122	+43
電子デバイス事業		13	-
システムソリューション事業	△15	3	-
計	63	139	+75
その他	△0	7	+7
消去又は全社	△8	△7	+1
連結計	55	140	+84

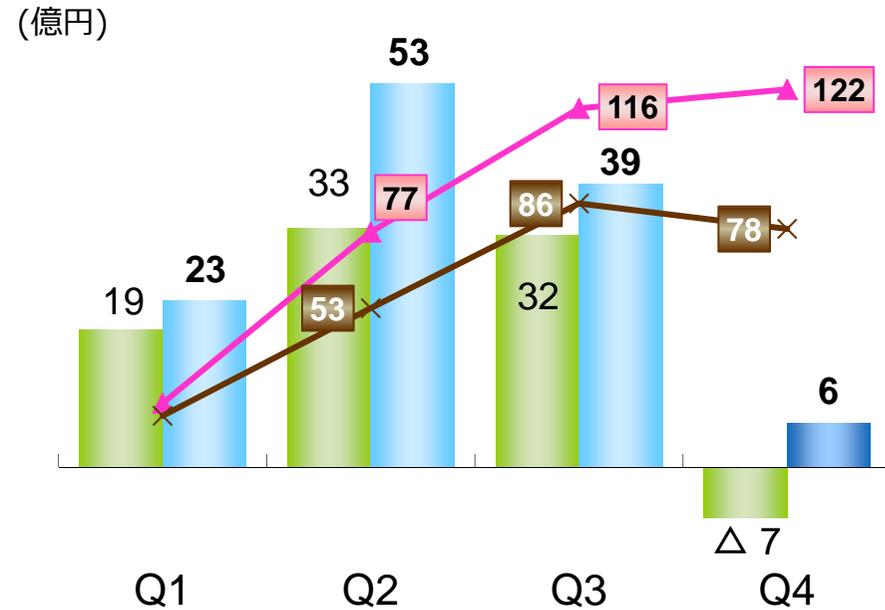
\* 2012年度の「その他」、「消去又は全社」は参考値

# セグメント情報

## 売上高

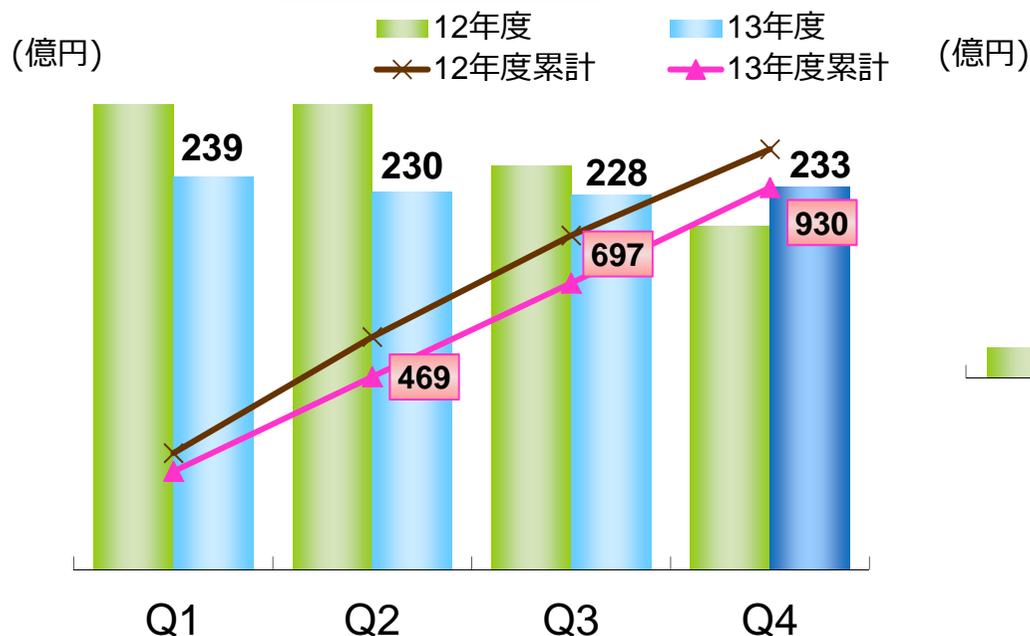


## 営業利益

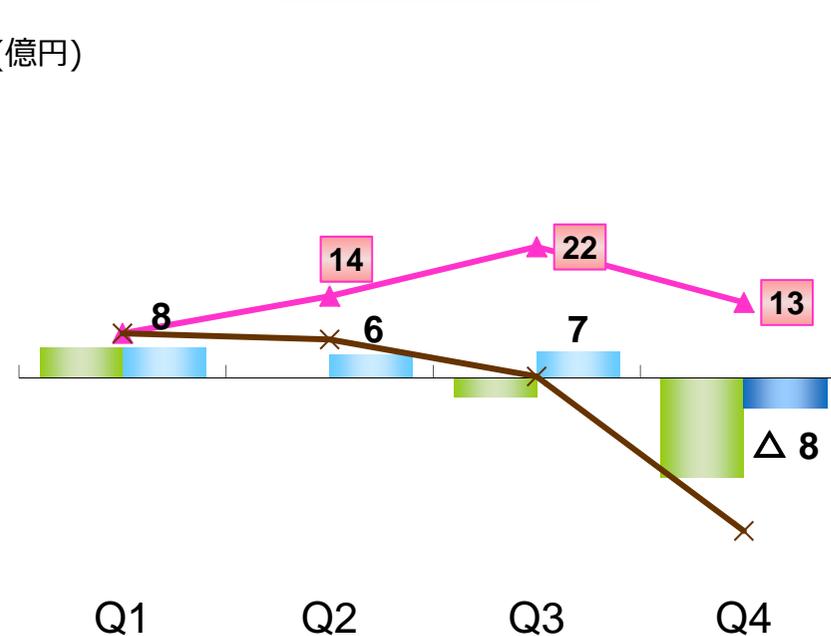


- 完成品ウオッチ (国内)** : グランドセイコー、アストロンの好調に加え、3月の消費税増税前の駆け込み需要により、高級品クレドールその他、幅広いブランドで第4四半期も売上を大きく伸ばした。
- 完成品ウオッチ (海外)** : 米国は大手チェーンやデパート向けが好調に推移し、欧州でもUK、フランス、ドイツなど前年度を上回って堅調に推移した。アジアでは台湾で引続き好調に売上を伸ばした。
- ムーブメント** : 円安の影響により価格競争が激しくなる中、高付加価値商品の欧米大手顧客向けは順調に推移したが、標準品が伸び悩んだ。

## 売上高



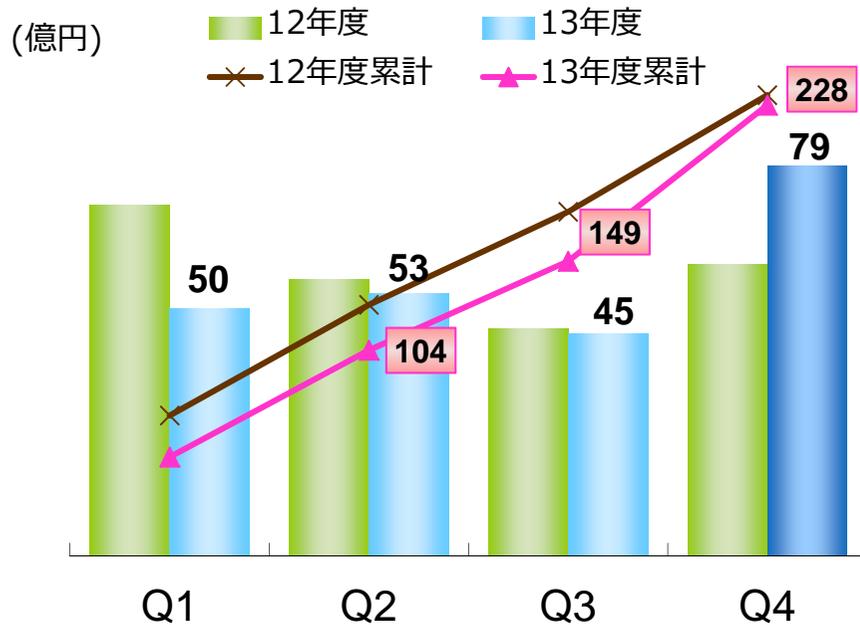
## 営業利益



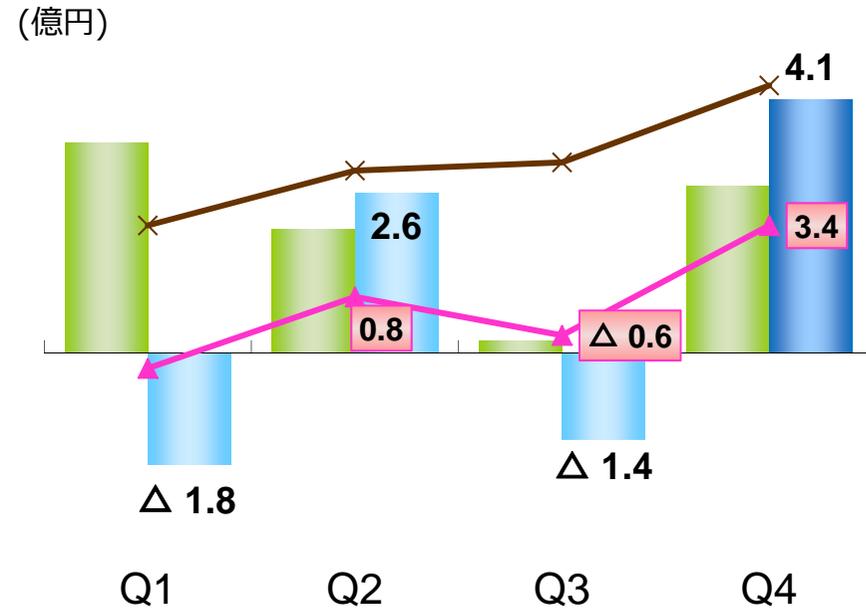
- ・デバイス : 半導体は車載向け製品やスマートフォン向け製品等を中心に好調。電池もスマートフォン向けの売上が好調に推移した。
- ・メカトロニクス : ハードディスクコンポーネントは前年度より売上は回復したものの、市場の低迷が続き、厳しい状況が続いている。一方のカメラシャッターも完成品市場の低迷により売上が伸び悩んだ。小型のサーマルプリンタはアジア向けビジネスが好調に推移した。
- ・その他 : プリンタヘッドは新興国向け建材市場を中心に需要が拡大している。

\* 2012年度の売上高、営業利益は参考値

## 売上高



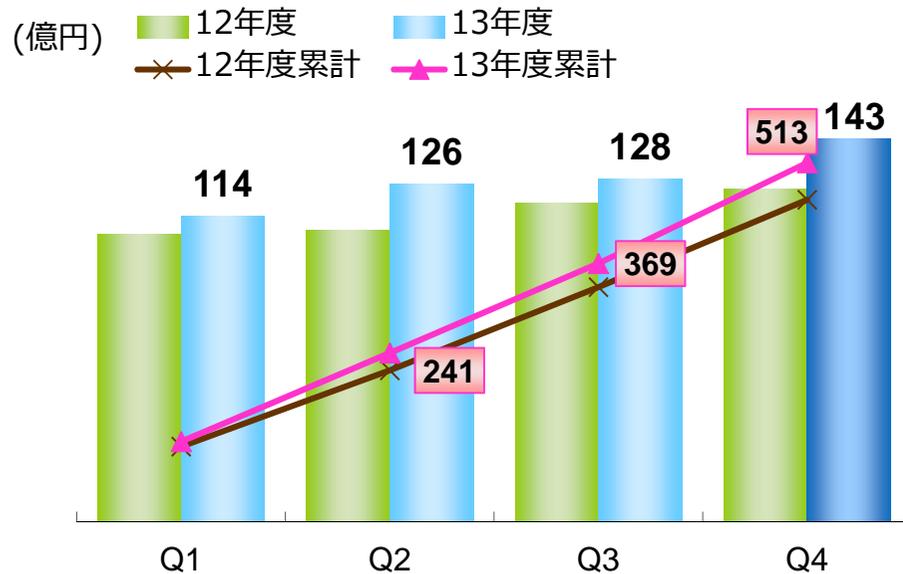
## 営業利益



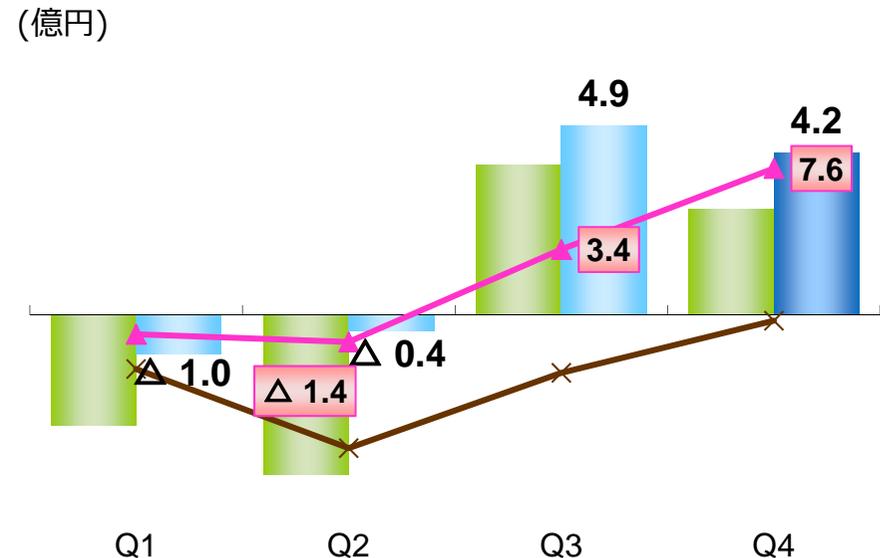
- ・ネットワーク機器は順調に売上を伸ばし、決済端末関連も新製品の投入により堅調に推移した。
- ・モバイル関連は上期の落ち込みをカバーすることはできなかったものの、コスト対応は済み、順調に回復してきている。
- ・エネルギー監視・制御ソリューションも引き続き順調に推移。

\* 2012年度の売上高、営業利益は参考値

売上高



営業利益



- ・ クロック : 円安の影響により、営業損失が広がる結果となった。
- ・ 眼鏡 : 米国や欧州の大手チェーン向けビジネスが引き続き順調に推移。売上、利益ともに前年度を大きく上回る結果となった。
- ・ その他 : 和光は消費税増税前の駆け込み需要により、第4四半期も売上高、利益共に前年度を大きく上回った。

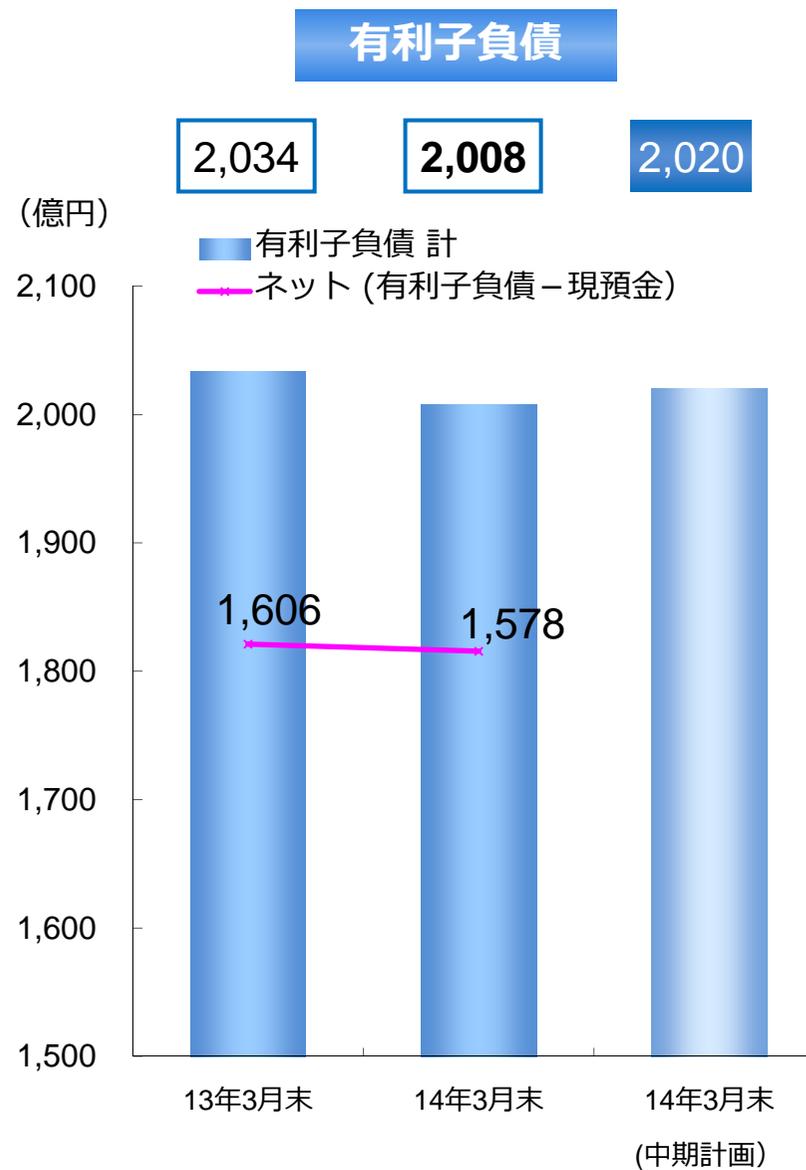
\* 2012年度の売上高、営業利益は参考値

# 2014年3月末 貸借対照表

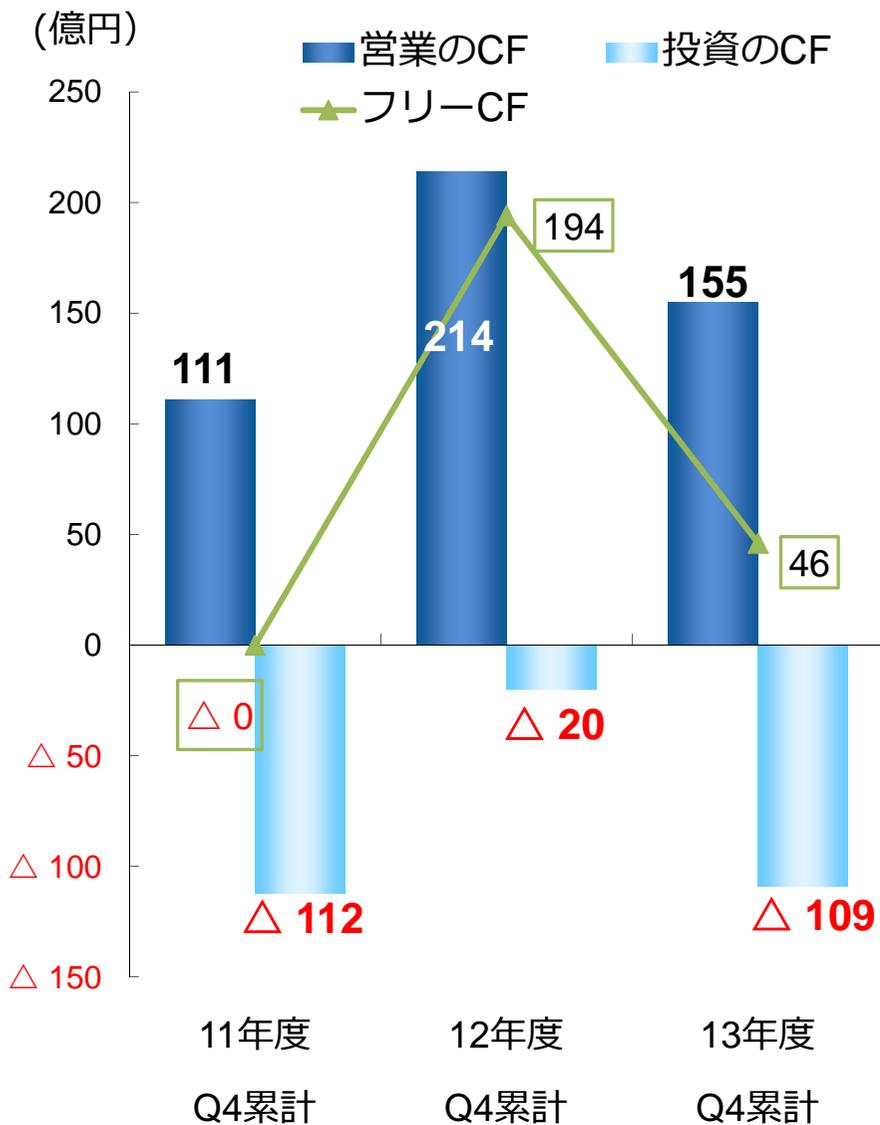
(億円)	2013年 3月末 (a)	2014年 3月末 (b)	増減 (b) - (a)
棚卸資産	606	570	△36
有利子負債	2,034	2,008	△25

純資産	408	647	+239
総資産	3,553	3,667	+114

自己資本比率	11.0%	17.1%	+6.1%
ネットD/E レシオ	3.9	2.4	△1.5
従業員数	14,712	13,439	△1,273



# キャッシュフロー



	11年度 Q4累計	12年度 Q4累計	13年度 Q4累計
税引前当期純利益	△47	80	87
減価償却費	150	128	122
その他	8	5	△54
<b>営業のキャッシュフロー</b>	<b>111</b>	<b>214</b>	<b>155</b>
有形固定資産の取得	△127	△197	△110
その他	15	177	0
<b>投資のキャッシュフロー</b>	<b>△112</b>	<b>△20</b>	<b>△109</b>
借入金の借入・返済収支	0	△326	△24
その他	4	33	△10
<b>財務のキャッシュフロー</b>	<b>3</b>	<b>△292</b>	<b>△35</b>
換算差額等	△8	13	△13
現金及び現金同等物	512	427	425
<b>フリーキャッシュフロー</b>	<b>△0</b>	<b>194</b>	<b>46</b>

## (3) 2014年度の見通し

### 1. グループの基盤事業であるウォッチ事業の強化・拡大

完成品ビジネス、ムーブメントビジネスの総合力を発揮した戦略実行による収益の最大化

### 2. 電子デバイス事業はコアビジネスへの集中

時計をベースにした「匠、小、省」の技術を最大限活かしながらコアとなる事業分野に資源を集中し、安定的な収益基盤を確立

### 3. 第3の柱としてシステムソリューション事業を育成

セイコーソリューションズ(株)を核とし、グループが保有するリソースを活用した付加価値の高いソリューション提案ビジネスを育成

### 4. セイコーブランドを有効活用したビジネス展開の拡大

各種製品におけるブランド活用を一層強化すると共に、ブランドイメージ・認知度向上に向けた活動の継続

(億円)	2013年度 実績	2014年度		対前年 増減	2014年度 中期計画
		上期	通期		
売上高	3,082	1,400	2,900	△182	2,900
営業利益	140	60	160	+19	140
%	4.5%	4.2%	5.5%	+0.9%	4.8%
経常利益	101	45	130	+29	100
%	3.2%	3.2%	4.4%	+1.1%	3.4%
当期純利益	74	30	100	+26	80
%	2.4%	2.1%	3.4%	+1.0%	2.8%

# 2014年度 見通し - 事業別売上高・営業利益 -

(億円)	売上高			営業利益		
	2013年度 実績	2014年度 見通し	対前年 増減	2013年度 実績	2014年度 見通し	対前年 増減
ウオッチ事業	1,507	1,500	△7	122	120	△2
電子デバイス事業	930	1,000	+70	13	40	+27
システムソリューション事業	228	250	+22	3	10	+7
計	2,666	2,750	+84	139	170	+31
その他	513	250	△263	7	5	△2
連結計	3,082	2,900	△182	140	160	+20

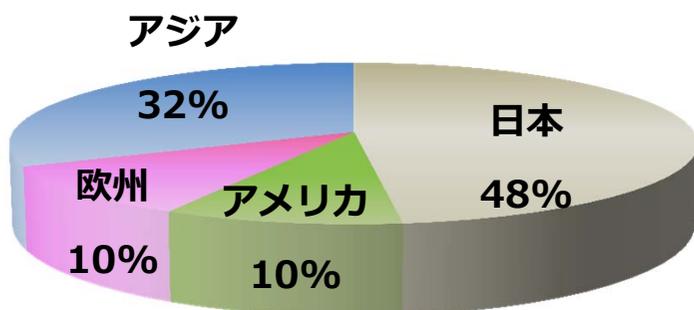
## 2014年度 見込期間為替感応度

	USD	EUR
見込レート	100.0円	135.0円
売上高	約15億円	約1億円
営業利益	約4億円	約0.5億円

## 2013年度 実績

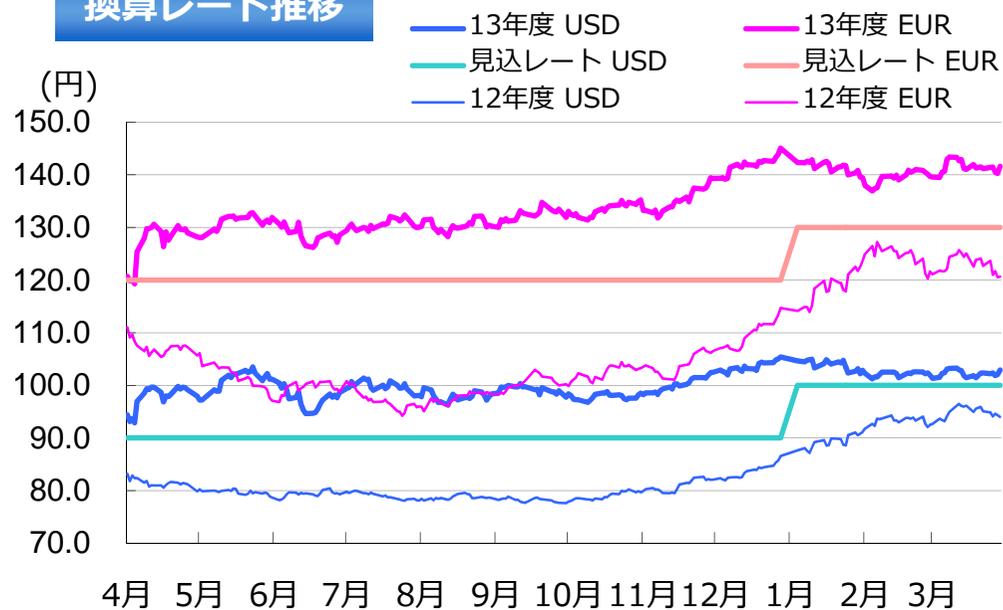
		Q1	Q2	Q3	Q4	年平均
平均 レート	USD	98.7	98.9	100.3	102.7	100.2
	EUR	128.9	131.0	136.5	140.8	134.3
決算日 レート	USD	98.6	97.7	105.4	102.9	—
	EUR	128.5	131.9	145.0	141.6	—

## 地域別売上高比率



\* 2013年度実績値

## 換算レート推移



◆ 将来見通しに係る注意事項

本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がございます。

※ 本資料では特に注意書きがない場合、表示単位未満の端数は切り捨てにより表示しております。

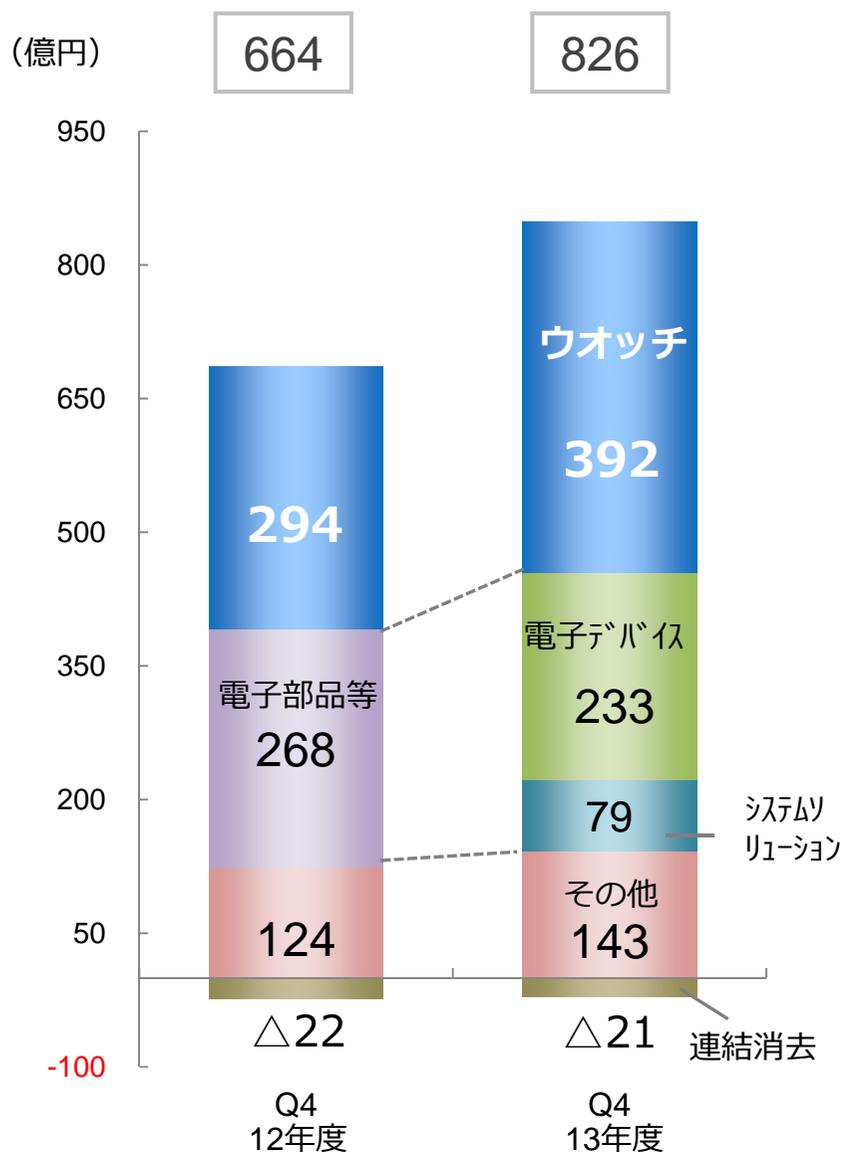
# 参考

---

# 2013年度 損益 - 第4四半期 (期間 1月-3月) -

(億円)	2012年度 Q4	2013年度 Q4	増減			
			増減額	増減比		
売上高	664	826	+161	+24.3%	売上高： 対前年 +161 為替による影響 約+60	
売上総利益	183	257	+74	+40.3%	営業利益： 対前年 +40 売上総利益増加 +74 経費増加(広告宣伝費等) △33	
営業利益	△33	6	+40	-	經常利益： 対前年 +26 営業利益増加 +40 支払利息減少 +1 為替差損益 △12 その他営業外費用増加 △3	
%	△5.0%	0.7%	+5.8%	-		
經常利益	△36	△10	+26	-	特別損益内容： 特別利益 49 タイ洪水被害受取保険金 42 投資有価証券売却益 6 特別損失 △106 退職特別加算金 △7 減損損失 △89 生産拠点再編関連損失 △6 固定資産除却損 △2	
%	△5.4%	△1.2%	+4.2%	-		
税前利益	△16	△67	△50	-		
当期純利益	△17	△45	△27	-		
%	△2.7%	△5.5%	△2.8%	-		
換算 レート	USD	92.4	102.7	+10.3	+11.1%	
	EUR	122.0	140.8	+18.7	+15.3%	

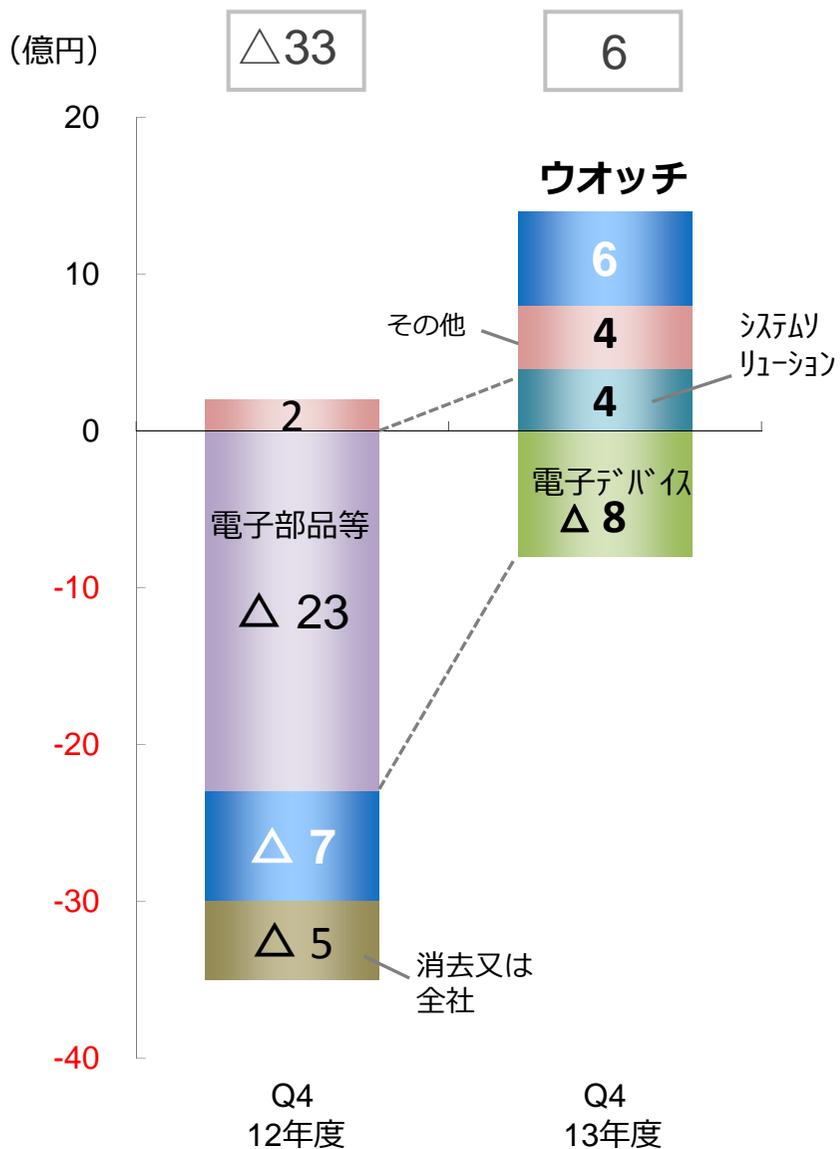
# 事業別売上高 - 第4四半期 (期間 1月-3月) -



(億円)	売上高		
	2012年度 Q4	2013年度 Q4	増減
ウオッチ事業	294	392	+97
電子デバイス事業	268	233	-
システムソリューション事業		79	-
計	562	704	+142
その他	124	143	+18
消去又は全社	△22	△21	+1
連結計	664	826	+161

\* 2012年度の「その他」、「消去又は全社」は参考値

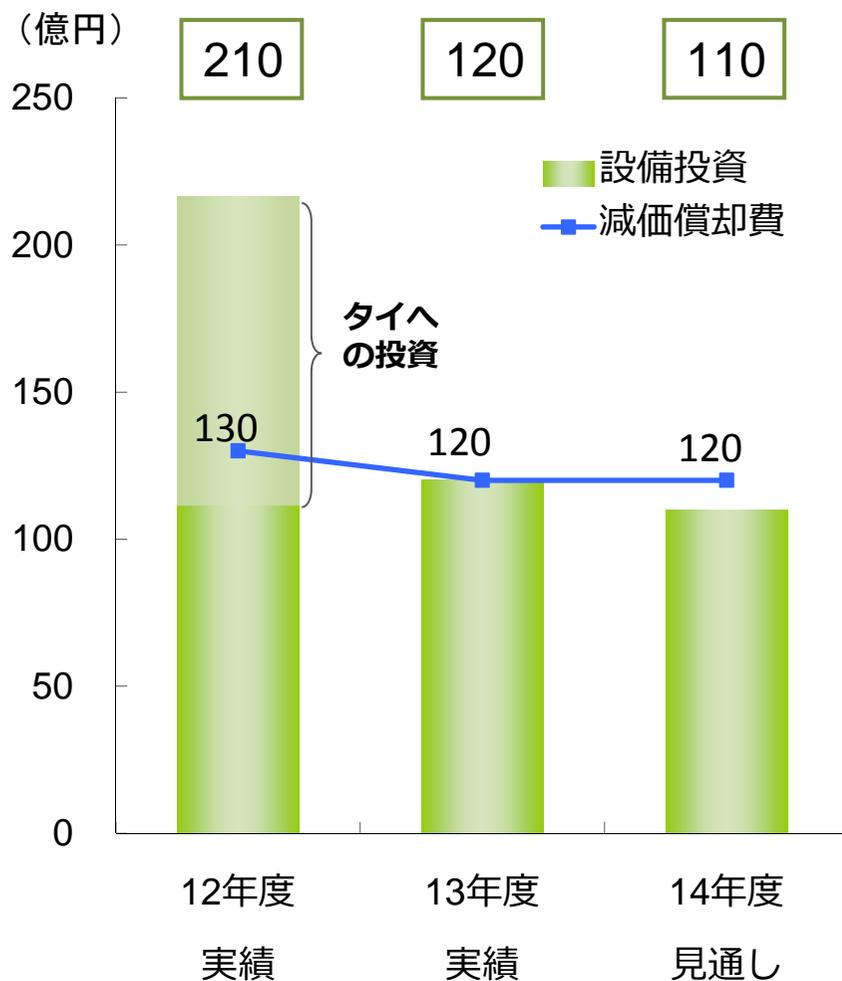
# 事業別営業利益 – 第4四半期（期間 1月-3月） –



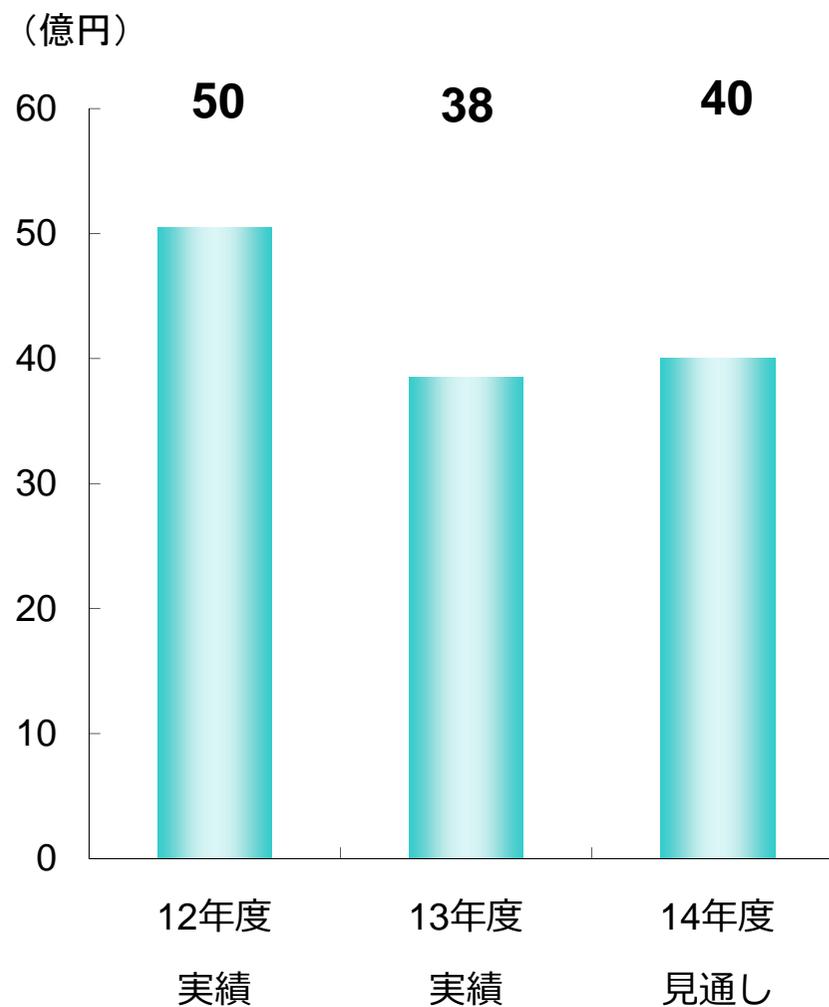
(億円)	営業利益		
	2012年度 Q4	2013年度 Q4	増減
ウオッチ事業	△7	6	+13
電子デバイス事業		△8	-
システムソリューション事業	△23	4	-
計	△31	1	+33
その他	2	4	+1
消去又は全社	△5	0	+5
連結計	△33	6	+40

\* 2012年度の「その他」、「消去又は全社」は参考値

## 設備投資・減価償却費



## 研究開発費



End